

「教科及び教科の指導法に関する科目」の修得方法

1. 「教科及び教科の指導法に関する科目」は、次の表に示す科目の中から24単位を修得する。その際は、免許法施行規則に定める科目区分について、それぞれ1単位以上を含むものとする。
2. 各科目の開講年次・学期は、「看護学専攻の専門教育科目及び単位配当表」を参照のこと。

表3

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目	単位数	
		必修	選択
「生理学、生化学、病理学、微生物学、薬理学」	人体機能学*	2	
	人体形態学	2	
	人体病理学	2	
	微生物学	2	
	薬理学	2	
	臨床栄養学	1	
看護学（成人看護学、老年看護学及び母子看護学を含む。）	看護学概論	2	
	看護技術学	1	
	セルフケア論		1
	看護過程論演習	1	
	看護対象論		1
	看護管理学	1	
	看護倫理学	1	
	医療英語		1
	グローバル看護論		1
	母性看護学概論	1	
	セクシュアリティ論		1
	母性看護方法論	1	
	母性看護学演習	1	
	産科疾病論		1
	親役割援助論		1
	小児看護学概論	1	
	小児看護方法論	1	
	小児看護学演習	1	
	人間発達論		1
	救急・蘇生医学		1
	成人看護学概論	1	
	成人看護方法論Ⅰ	1	
	成人看護方法論Ⅱ	2	
	成人看護方法論Ⅲ	2	
	成人看護方法論Ⅳ	2	
	成人看護方法論Ⅴ	1	
	成人看護学演習	1	
	クリティカル・ケア論		1
	がん看護論		1
	公衆衛生看護学概論Ⅰ		1
公衆衛生看護学概論Ⅱ		1	
家族看護学		1	
地域保健学	2		
保健統計学		2	

看護学（成人看護学、老年看護学及び母子看護学を含む。）	地域・在宅看護学概論Ⅰ	1	
	地域・在宅看護学概論Ⅱ	1	
	地域・在宅看護方法論	1	
	地域・在宅看護学演習	1	
	老年看護学概論	1	
	老年看護方法論	1	
	老年看護学演習	1	
	精神看護学概論	1	
	精神看護方法論	1	
	精神看護学演習	1	
	保健学概論*	1	
	多職種連携演習		1
	保健医療福祉倫理学		1
	コミュニケーション論	1	
	医療情報学		1
	医療リスクマネジメント	1	
	臨床心理学概論		1
疾病論Ⅰ	1		
疾病論Ⅱ	1		
疾病論Ⅲ	1		
社会福祉学	1		
保健医療福祉行政論		1	
社会保障論	1		
看護実習	看護技術学演習Ⅰ	2	
	看護技術学演習Ⅱ	2	
	フィジカルアセスメント	1	
	コミュニケーション実習	1	
	地域コミュニケーション実習	1	
	基礎看護学実習Ⅰ	1	
	基礎看護学実習Ⅱ	2	
	母性看護学実習	2	
	小児看護学実習	2	
	成人看護学実習	5	
	地域・在宅看護学実習Ⅰ	1	
	地域・在宅看護学実習Ⅱ	1	
老年看護学実習	3		
精神看護学実習	2		
統合実習*	2		

註) *の科目は、一般的・包括的内容を含む科目

「教職に関する科目」の修得方法

「教職に関する科目」は、次の表に定める科目を修得しなければならない。

表 4

免許法施行規則に定める教職に関する科目	左に対応する本学科の授業科目	単位	年次別単位数								開講学部	免許状の種類 高校1種	教育実習履修資格	備考
			1		2		3		4					
			前	後	前	後	前	後	前	後				
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2		2							保健学科	必修	左記科目の単位をすべて修得していること	集中
教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校への対応を含む)	教職入門	2			2						全学	必修		集中
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)	教育の社会制度論	2				2					保健学科	必修		集中
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習	2		2							全学	必修		
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に関する理解	特別な教育的ニーズの理解とその支援	1			1						全学	必修		
教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む)	教育課程論	2				2					教育学部	必修		
総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2			2						全学	必修		
特別活動の指導法														
教育の方法及び技術	教育方法論	2				2					教育学部	必修		
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育における情報通信技術活用論	1			1						教育学部	必修		
生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導及びキャリア教育の心理学 (中等)	2				2					全学	必修		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法														
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2				2					全学	必修		
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)	看護科教育法Ⅰ	2					2				保健学科	必修	教科及び教科の指導法に関する科目	
	看護科教育法Ⅱ	2						2			保健学科	必修		
教育実習	教育実習	2							2			必修		
	事前・事後指導	1							1		保健学科	必修		
教職実践演習	教職実践演習	2							2	保健学科	必修			

*教育実習については、「教育実習について」の項を参照すること

「大学が独自に設定する科目」の修得方法

1. 「大学が独自に設定する科目」は、次の表に示す科目及び最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて12単位以上をもって充てる。
2. 各科目の開講年次・学期は、「看護学専攻の専門教育科目及び単位配当表」を参照のこと。

表 5

免許法施行規則に定める科目区分等	授業科目	単位数	
		必修	選択
大学が独自に設定する科目	看護教育学概論	1	
	看護教育学演習		1
	看護教育課程論		1
	看護教育方法論演習	1	